

「れる・られる」4つの意味を整理しよう

図解 | 「れる・られる」4つの意味

受け身

他から動作を受ける
他人の動作で影響を受ける

可能

～することができる
能力・条件を表す

自発

自然にそう思う・感じる
心の動きに注目

尊敬

動作をする人を高める
主語に注目

見分け方：①主語を確かめる → ②誰の動作か考える → ③「できる」と言い換えられるか → ④目上の人を高めているか → ⑤自然に起こる心の動きか → 最後に文脈で確認

4つの意味

問1 正しいものの記号を○で囲みなさい。
「私は妹に日記を読まれた。」の「読まれた」はどの意味か。
ア 受け身 **イ** 可能 **ウ** 自発 **エ** 尊敬

見分け方

問2 正しいものの記号を○で囲みなさい。
「この固さなら私にも食べられる。」の「食べられる」はどの意味か。
ア 受け身 **イ** 可能 **ウ** 自発 **エ** 尊敬

例で確認

問3 正しいものの記号を○で囲みなさい。
同じ「れる・られる」でも文脈によって意味が変わる。「式が始まると、校長先生が会場に入られる。」の「入られる」はどの意味か。
ア 受け身 **イ** 可能 **ウ** 自発 **エ** 尊敬

基礎チェック

問4 正しいものの記号を○で囲みなさい。
寒い日が続くと、暖かな春の訪れが待たれる。「待たれる」はどの意味か。
ア 受け身 **イ** 可能 **ウ** 自発 **エ** 尊敬